

令和6年度 第1学年 音楽科 年間指導計画・評価計画

月	時数	題材	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	3	響きのある声で、曲のイメージにふさわしい表現を工夫しよう（校歌・斉唱歌）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思]音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
4 ・ 5	3	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう（魔王）	[知]曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思]音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
5	3	イメージと音楽とのかかわりを感じ取って曲をつくらう（ラップ音楽づくり）	[知]音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思]音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態]音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
5 ・ 6	5	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう（「六段の調」鑑賞、「さくら」等箏の演奏）	[知]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 [知]楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思]音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [思]音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	[態]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 [態]楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録画
6	5	曲想やパートの役割を感じ	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容	[思]音色、旋律、テクスチャ、強弱	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容	教師作成 PP

6		取って、歌唱表現を工夫しよう（混声3部合唱曲）	との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	Teamsを使った共同編集
7 ・ 9	3	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう（共通教材曲）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
9 ・ 10	6	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう（混声3部合唱曲）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP Teamsを使った共同編集
1 1 ・ 1 2	4	曲全体の構成を意識して、言葉のリズムにあう旋律をつくろう（階名とリズムの反復を活用した旋律創作）	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	[態] 音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP 作曲ソフトの活用
1 2	2	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう（越天楽）	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
1	3	日本の民謡の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう（日本の民謡数曲）	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや	[態] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットからの音源確認、Teamsによる共同編集

				美しさを味わって聴いている。		
1 ・ 2	3	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう (四季より「春」)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットからの音源確認
2 ・ 3	5	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう (式歌)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
評価の方法			ワークシート、定期考査、実技発表 (テスト)	ワークシート、批評文 (紹介文)、定期考査、実技発表 (テスト)	ワークシート、実技の様子	